

サーバのAIチップ図鑑

中森 章

1 Turing (NVIDIA)

● サーバ側AIチップにNVIDIAは外せない

「NVIDIAがMLPerfの推論ベンチマークにおいて、データ・センタ分野でもエッジ分野でも圧勝」という記事が2019年11月6日付のEE Times⁽¹⁾に掲載されました。

エッジ分野で使用されたのはXavier、データ・センタ分野で使用されたのはTuringアーキテクチャを採用したGPUでした。対抗相手は、インテルのXeon

P9282, HabanaのGoya, グーグルのTPUv3といったそうそうたる面子です。やはり、今「イケている」AIチップとして、NVIDIAのGPUは外せないところです。

● GPU「Turing」のアーキテクチャ

TuringアーキテクチャのGPUとしては、SM (Streaming Multiprocessor) を72基搭載したT102, SMを48基搭載したT104, SMを32基搭載したT106

